

## 「市長との座談会」 市民の皆様からの質問や意見交換などの要約

日 時 令和元年8月25日（日）午後4時から

会 場 ゆきつばき荘運動場

初めに藤田加茂市長が「令和元年度行財政健全化の取り組みについて」を、五十嵐副市長が「洪水ハザードマップについて」を説明し、参加した皆さんとの質疑応答がありました。

その後は、皆さんからの自由な意見交換を行いました。

### 令和元年度行財政健全化の取り組みについて

（質問・意見） 市長、副市長、教育長の報酬削減があったが、市議の報酬の削減は行うのか

（市長） 市当局からは指示しない。議会は議員で話し合うべきだと思う。

（質問・意見） 前市長時に確約いただいた消雪パイプの新設（未執行分）については。

（市長） 今年度は行わない。来年度以降の予算で考える。

（質問・意見） 大規模な企業の誘致は行うのか。前市長時に進出が無かった理由は。

（副市長） 前市長は、企業誘致については団地を造成すると進出企業を「待つ」ことになり、企業が無いとその土地が塩漬け（活用されない）になるという考え方。また、既存の商店街を守るため、大型店の出店を拒否してきた。

（市長） 出店希望の事業者があれば拒否しないが、今後の「まちづくり」にも関わるため、「まちづくり」を考えてからの対応となる。自分（市長）でも積極的に動いて誘致していきたい。

（質問・意見） 市民の中で「第二の夕張（市）になるかも」という不安がある。不安に思っている市民へ、市の現実の財政を広報などで明言してほしい。

（市長） 座談会や広報など、様々な機会を活用して、財政の状況を理解してもらえるよう努める。

（質問・意見） 市民バスにデマンド交通を取り入れてはどうか。また、交通業界全体との連携として「交通協議会」を立ち上げてはどうか。

（市長） デマンド交通も含め、少しでも市民の皆様が使いやすい、市の負担が減るような方法を考えていきたい。

（副市長） 既存の会議として「地域公共交通会議」という会議があります。

（質問・意見） 紙漉きをしている所を最近見ない。事業は継続するのか。

（社会教育課長） 現在も行っている。従事している者の雇用形態が11か月の雇用のため、1か月休みの時期があり、8月がその月に当たる。9月以降は出てくる。

(質問・意見) 多額の費用がかかっている加茂紙の活用を、市民の意見を聞き、良くしてほしい。

(市長) 製造した紙を売ったり、紙漉きの体験会など活用する方法はあると思う。

(質問・意見) 不燃ごみの収集が1回→2回になったことで財政的に負担になった。これを戻すことで経費削減になると思うが。

(市長) 今後検討する。

(環境課長) 来年度以降の検討事項とする。

(質問・意見) 配布資料にある「廃止」「休止」「中止」の言葉の意味合いは。

(企画財政課) 「中止」は完全にやめる。「休止」は今はやめるが今後やる予定がある。「廃止」は事業のやり方を変える。

### 洪水ハザードマップについて

(質問・意見) 災害弱者対策はあるのか

(副市長) 避難に支援が必要な人の住んでいる場所のマップ、名簿の作成は済んでいる。具体的な行動計画はまだないが、行動計画が必要だという認識はある。

(質問・意見) 資料の印字が見にくい。(図と地の)コントラストを強くしてほしい。また、文字サイズを大きくしてほしい。

→8月29日(木)以降の市長との座談会では改善済み。

(質問・意見) 西加茂は土地が平らなため、水害時に避難できる場所が限られる。市営アパートや食品研究所は避難場所になっていないが、対象にしてほしい。

(副市長) 災害時はとにかく「逃げる」ことが大事。逃げ込める建物には行ってほしい。ただ、夜間については食品研究所が県の施設のため、避難所として活用できるか県と相談する。

(質問・意見) 夏季の水害避難について。市内小中学校の冷暖房整備を中止したが、避難の際は、市民は体育館に避難することになる。冷房の整備は必要。

(副市長) 発災から一時的な避難は3日間。自衛隊や消防が持っているスポット冷房でしのぐ。普通教室は既に設置済みのため、もし夏季に水害となれば、普通教室の避難場所としての開放や、コミセン・美人の湯などの活用など、状況に応じて柔軟に対応したい。災害を考えての体育館冷房設置はない。

(質問・意見) 過去にあった水害で、避難時に道路が冠水して側溝が分からず、移動中にケガ(骨折)をした高齢者がいた。

(副市長) 避難所へ逃げることも大事だが、「垂直避難」の選択肢もある。また土砂災害では山側の反対側の2階へ逃げるなども考えられる。

## 質問・意見交換

(質問・意見) 前市長は「ボランティア」を嫌っていたが、「ボランティア」活動を活発にしてほしい。

(市長) 「ボランティア」活動は地域を良くしたいという思いから活動されていると思うので、ぜひ活用していきたい。

(質問・意見) 旧生田屋はどうするのか。ゴミの有料化や分別はどうするのか。

(市長) 旧生田屋は見学会でアンケートを行った。内容は集計中で、秋にもう一回一般公開して対処を決めたい。ゴミの有料化はまだ決めていないが、分別するなら目的はゴミの減量化なのでその方法を研究して、分別の必要があれば。市民の皆様が納得してもらわなければならないと思う。

(質問・意見) 加茂市の5年後、10年後は。

(市長) 合併は考えていない。

(質問・意見) 市の行政について、「市民にも一緒に考えてほしい」という態度で考えてほしい。

(市長) 今後はそうしたい。例えば、市民の皆様が集まっている所へ市長が行って話を聞く、など。

(質問・意見) 旧生田屋のアンケートは公表する予定はあるか。

(社会教育課長) 579名に見学に来ていただき、アンケートは360名位。今後内容を集計してお知らせする。前市長は「あるだけで文化財」という認識だった。

(質問・意見) 回覧板や配付物について、回覧や配付が困難な方への対応は。

(副市長) 基本的には自治会内で検討していただくことになるが、そういった問題があるということは(市としては)理解している。

(質問・意見) 福祉関係の申請など、「市役所に言いに来て」(申請主義)では済まない場合がある。

(市長) 「待ち」のスタンスではなく、変えていきたい。行政側が気付いていないものもある。行政が見えない部分を市民の皆様から教えていただきたい。

(質問・意見) 介護事業の民業誘致を推進してほしい。訪問介護サービスの提供が不十分。事業者を選べない。また訪問看護事業、包括ケアシステムが遅れている。医療・介護難民が出ないようにしてほしい。

(福祉事務所長) 現在、介護の門戸は民間業者にも開かれているので、今後の検討としたい。国は在宅医療を推進している。包括的な部分は医師会とも相談している。

(質問・意見) 加茂駅のエレベーター設置は。

(市長) JR、国と話さなければならない。駅前周辺の「まちづくり」とも関わるため、設置の方法等含めセットで考える。早急には出来ない。加茂駅の構造の問題もある。

(質問・意見) 地域包括支援センターは中学校区に1つなければならないことになっている。加茂は1つ。増設は。

(市長) 現状を踏まえ、考え直すことになる。

(質問・意見) 今の加茂を努力してつくった高齢者に対して感謝の意味を持つ敬老会。廃止はかわいそう。考え直してほしい。

(市長) 突然敬老会を無くしてしまい、申し訳ないと思う。記念品など不要という声もあった。来年度以降、考えたい。

(質問・意見) 歳入を増やすため、ふるさと納税を推進してほしい。

(市長) 登録できるウェブサイトを増やすなど、力を入れている。

※質問や意見交換のときに、一部聞き取れなかった部分もありました。ご了承ください。